

2009年9月14日(月) 15:15-17:00

講演：アジアにおける新しいインフラ整備とエコシティ

(4)「総括：これから起こる世界のインフラの大転換

井熊 均 株式会社日本総合研究所 執行役員・創発戦略センター所長

本セッションでは、株式会社日本総合研究所 執行役員・創発戦略センター所長 井熊均氏の進行の下、情報通信、都市開発及び運輸の各領域における新インフラの先進的な事業例及び将来のビジョンが各講演者より述べられ、アジアにおいていかに日本がこの新たなインフラ転換に対応及び貢献していくかについて議論された。

(4)「総括：これから起こる世界のインフラの大転換」

井熊均：株式会社日本総合研究所 執行役員・創発戦略センター所長

先進国のインフラ老朽化、新興国のインフラ整備、ポスト京都の動き、公共セクターの見直しを背景に、今まさにインフラの大転換が起きようとしている。ポスト京都では、根本的に社会を作り替えないと不可能な、2050年までの目標の達成が特に重要である。また、中国、インド等で始まっている新たなインフラ整備は、天津エコシティにしても上海の交通システムにしても日本を凌駕している。これらの国々が、先進国の知見を生かし、次世代の新しい社会作りを始めていることを、日本もしっかりと認識しなければならない。

では日本は何をしていくか。今や日本の技術は必ずしも、単体で競争力が強いとは言えない。より大きな強みは技術を総合的に管理運営するインテグレーションの部分である。日本がすべきは、次世代トレンドを先取りした技術及びそのシステムを統合してショーケースにし、海外に輸出・展開していくことだ。国境を越えた新たな市場の認識とそこに打って出るアクションが重要なのだ。
